

# かささぎ



北京日本人学校  
学校通信 第8号  
令和3年12月31日  
校長 細野 輝彦

## 成長を実感できる学校を目指して

校長 細野 輝彦

年の瀬も押し迫りました。今年もコロナ禍のため急な対応もあり、何かと慌ただしい学校生活ではありましたが、コロナ禍だけできることがあるのではないかといろいろな方々の柔軟な発想で、北京ならではの教育活動を行うことができます。本当にありがたい限りです。この場をお借りして御礼申し上げます。

さて、7月の学校通信で、本校の目指す学校像を「児童生徒が自分の成長を実感することができる学校」とお伝えしましたが、今回は4月から各学年がどのような成長をしているのか、学年主任に振り返ってもらいました。コロナ禍でたくさん振り回された令和3年の年の瀬ではありますが、ちょっと立ち止まって子どもたちの成長を見つめることができる場になれば幸いです。

小学部 1年生	いつも元気いっぱい、にこにこ笑顔で活動できています。学習に意欲的で、日直や係、掃除などに責任をもって取り組むなど、「自分でできることは自分でやる」意識が高まっています。相手の気持ちを考えることの大切さに気付き、温かい接し方ができるようになってきています。
小学部 2年生	2年生の3月を想像し、自分を成長させようと様々なことに気付けるようになってきました。習ったことを元に新しい方法や今まで気が付かなかったことを見つけられるようになってきました。自分の成長や友だちの成長を認め、一緒に喜び合える毎日を過ごしています。
小学部 3年生	自分やみんなにとってよいと思うことや今すべきことについて、自ら判断し行動できるようになってきました。授業では、自分の考えを工夫してまとめたり、様々な意見を比べて考えたりするなど、確かな学びにしようとする姿が見られます。学習発表会をはじめ、全員で創り上げるよさを実感したことは、学年のまとまりをさらに強くしました。
小学部 4年生	時間を意識して行動したり、身の回りを整えたりするなど、規律ある生活が定着してきました。授業でのペアやグループでの協同学習の場面では、友達に説明することで考えを深めたり、友達の考えと比較して自分の考えを広げたりするなど、共に学び成長しようとする姿が見られます。
小学部 5年生	4月当初は自分のことで精一杯だった子供たちでした。しかし、運動会や宿泊学習、学習発表会など様々な行事や委員会活動を通して学校全体のことを考えながら活動し、集団行動の中での「責任感」と「友達と支え合うこと」の大切さを学んでいます。
小学部 6年生	4月、どこか自信がなく大人しい様子だった子どもたちは、委員会やクラブ、たてわり班などでの牽引役を務めたことで最上級生としての自覚が芽生え、人前で立ち振る舞う姿も堂々としてきました。また、修学旅行を通して、周囲への気配りの大切さに気付き、友達を思いやる姿もよく見られるようになりました。
中学部 1年生	整理整頓・時間厳守など、できて当たり前のことを、学級全員が当たり前のように守ることは簡単ではありません。初めは上手くいかなかったことも、自分たちで問題点を考え、声を掛け合って解決しています。子ども達がお互いに高め合う姿に大きな成長を感じます。
中学部 2年生	親切で正義感が強いところは変わりませんが、やわらかさが増したように感じます。修学旅行、生徒会選挙を全員で経験できたことに加え、一緒に生活する中で『つい出てしまう、その人らしい可愛さ』に、お互いが優しい気持ちになっている様子が見えます。
中学部 3年生	4月に比べて、お互いに協力することや意見を主張したり異なる意見を聞き入れたりすることができるようになりました。また、進路を意識してさらに学習に向かう姿勢が向上しました。行事等では、最高学年としてリーダーシップを発揮し、頼もしい姿を見せてくれました。

引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、さまざまな条件のもと教育活動を推進していくこととなります。保護者や学校運営理事の皆様、関係機関の方々と連携しつつ、北京日本人学校の児童生徒たちが、自分の成長を実感することができるよう教職員一丸となり取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

よいお年を。



## 日中友好国際 交流弁論大会 を終えて

令和3年11月27日(土)に、第34回日中友好国際交流弁論大会を開催しました。34年間に渡り、北京日本人学校と北京市月壇中学で開催している伝統ある行事です。今年度は北京日本人学校が主催校となり、素晴らしい大会になる

よう計画していました。ところが新型コロナの影響で、会場である本校に両校集まっての開催が不可能となり、開催自体も危ぶまれました。しかし、日中友好の大きな意味のある大会を途絶えさせてはならないという思いで、両校が協力し、連携を取りながら、2校それぞれの会場をオンラインでつなぐ新しい“かたち”での開催を

実現することができました。

通信状況などもあり、スムーズにいかない場面もありましたが、大きく流れが滞ることもなく、素晴らしい大会となりました。

生徒たちはお互いの国の文化や同じ年代の仲間の考え方をよりよく知る機会となりました。また、各校代表者が日ごろの授業で一生懸命学んでいるそれぞれの国の言葉を使い、上手に発表する姿をみて感動している生徒もたくさん見受けられました。

大会後の生徒たちの振り返り用紙には、『日中友好』という言葉が多く記されていて、この大会の意義の大きさを改めて感じる機会となりました。今後も日中友好の懸け橋として、ずっと続いていく行事であることを願っています。



## 世界中の友達とともに学ぼう！

12月14日(火)に小学部3～6年生の児童が「第3回 世界に発信！わたしたちが作る持続可能な世界～SDGs 発表会～」に参加しました。当日までに、各学年で調べてまとめたことを動画にして発信し、他校のグループの動画を視聴した上で感想を交換しました。当日は、質問をしたり、共に考えたりする意見交換の場となりました。ファシリテーター(進行役)を務めた6年生から、最年少参加者となった3年生まで、児童一人一人が世界の問題を自分ごととして捉え、できることから考え、実践していくきっかけとなる有意義な活動でした。

## 事務局のまど

昨日21年12月30日、北京日本人学校に「電子黒板」18台がやってきました。iPad配布で始まった教育活動のデジタル化にさらなる進化をもたらすツールが新たに追加されたかたちです。

日本政府からの援助、保護者委員会のご寄付、理事会の後押しがあり実現しました。皆様ありがとうございます。来年も変化を恐れず前に進めるよう、事務局一同がんばります！



【2021年度第4回授業料納付期限は1月14日(金)です】

第4回(最終回)分7,200元を下記銀行口座に振込ください。

銀行名：中国銀行总行

口座番号：778350021712 口座名義：北京日本人学校

※新入学、編入時の初回納付時には授業料請求書を発行しますが、その後個人で授業料を納付される場合、納付都度ごとの請求書は発行いたしませんのでご注意ください。

## ただいま 何人？

小学部

中学部

1年	31	1年	21
2年	23	2年	13
3年	33	3年	13
4年	27	中合計	47
5年	21		
6年	21		
小合計	156	総合計	203

※令和3年12月31日現在